



トみだだより

令和7年9月30日

災害への備え

副校長 中村 浄

2 学期がスタートして | か月、中旬まで気温の高い日が続いたため体調管理に気を付けながら教 育活動を進めてまいりましたが、ようやく秋らしい気温となり、屋外での活動も制限なく取り組め るようになりました。

さて、9月1日は関東大震災が発生した日です。その教訓を忘れず一人一人が防災の重要性を広 く理解し実践していくことを目的に、9月1日は「防災の日」と制定されています。

本校では、毎月様々な状況を想定した避難訓練を実施しています。教職員は年度当初の消火器訓 練、7月末には防災研修を実施し、連絡班、施設班、救護班など11の班に分かれて、災害時にお ける各班の仕事内容の確認、物品の点検や運用等を行っています。

今回は、大規模地震発生時の対応について、御紹介いたします。

~大規模地震が発生した場合~

学校からの情報発信

- ・マチコミメール
- ·X(旧ツイッター)
- ・災害用伝言ダイヤル
- ·災害用伝言版

保護者の皆様の対応



日頃から操作方法の確認。 地震発生時、情報集約。



児童・生徒

・教室または体育館で待機



引き取りカードを持参し学校へお迎え。

スクールバス運行中

・運行中止しその場に停車、 状況によって近くの避難所 へ移動。



どこイルカで場所を確認し、 引き取りカードを持ち現地へお迎え。

・教員が現地に向かう。

上記は、あくまでも基本の対応を示しております。校舎の安全が確認できない場合は、隣の八広 公園や荒川河川敷へ避難することになります。マチコミメールが使えないことも予想されます。

保護者のお迎えが難しい場合には、校内宿泊となります。学校には、食糧、飲料水、毛布、発電 機、照明などの備蓄品があり、これらを活用しながら保護者のお迎えを待つことになります。

~ | 0月25日(土)引き取り訓練を実施~

有事の際の対応につきまして、入学当初にお配 りしています「防災マニュアル」を御覧になり、 今一度御確認をお願いいたします。また、どこイ ルカを含め学校からの情報発信をいつでも確認 できるようにしておいてください。

Ⅰ0月25日(土)は、引き取り訓練を行いま す。災害時をイメージし、御家族で確認するよい 機会と考えます。御協力のほど、どうぞよろしく お願いいたします。

校内備蓄品の一例(3日分備蓄)

飲料水~一人 I 日 2 リットル ×

食 糧~朝食:ライスクッキー、シチュー

昼食:ご飯、煮込みハンバーグ、スープ

夕食:カレーライス、みそ汁

×3日分

毛 布~一人2枚





修学旅行(中学部3年)

7月9日(水)~11日(金)の3日間で栃木県・那須塩原方面へ行ってきました。往路は上野駅に集合し、 新幹線を利用して那須塩原駅まで行きました。新幹線内では大変静かに、公共のマナーを守って乗車するこ とができました。

1日目は、那須サファリパークでバスに乗車しての餌やり体験をしました。間近に迫ってくる動物たちの迫力に驚いたり、はしゃいだりと盛り上がりました。2日目は、午前中は那須ロープウェイに乗り、濃霧の中でしたが展望台から大きな声で「ヤッホー!」と元気よく叫びました。午後の南ヶ丘牧場では、昼食後に搾りたてガーンジィ牛の牛乳を使用してのフレッシュアイスクリームづくり体験をし、自分で作ったアイスを喜んで食べる姿が見られました。ホテルでのお楽しみ会では、浴衣に着替えて先生クイズやカラオケを楽しむことができました。

3日間、多くの思い出と共に笑顔で締めくくることができました。保護者の皆様をはじめ、多くの方々の御協力と御理解をいただいたことに感謝いたします。 (中学部:中根悠太·三木和子)

移動教室(高等部1年)

高等部 | 年生は、9月 | 6~ | 7日にかけて群馬県にある国立赤城青少年 交流の家で移動教室を行いました。

「協力し、楽しむ!安全に過ごす!」のスローガンのもと、大自然に囲まれた環境の中で、友達と助け合い、協力しながら活動に取り組みました。

初めての場所、場面に緊張する姿も見られましたが、お互いに声を掛け合い、励まし合いながら、楽しい時間を過ごすことができました。

保護者の皆様におかれましては、荷物の準備、健康管理等、御理解、御協力ありがとうございました。 (高等部:増田健人・佐藤貴哉)





総合防災訓練(生活指導部)

9月 3 日(水)に総合防災訓練を行いました。最初に全体で避難訓練を行いました。気温が高い中、日ごろの訓練の成果を発揮して素早く八広公園へ避難することができました。その後、各学部に分かれて煙体験やシェイクアウト訓練、初期消火訓練など行いました。今年度は、高等部のⅢ類型の生徒を対象に、「マイタイムラインセミナー」という訓練を外部の方を招いて行いました。訓練では、VR機器を用いて風水害の脅威を疑似体験し、防災意識を高めました。

日々の避難訓練の成果を大いに発揮して今回の総合防災訓練に取り組むことができました。今後も継続して防災への意識を高め、様々な状況を想定した訓練を学校全体で行っていきます。



(生活指導部:金盛 徳睦)